

(様式第1号)

みなと SDGs パートナー 登録申請書

2023年8月28日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企 業 ・ 団 体 名	鈴与シンワ物流株式会社
所 在 地	東京都港区海岸 3-26-1 バーク芝浦 5F
代 表 者 役 職 ・ 氏 名	代表取締役社長 大石 素久
担 当 者 連 絡 先	電話：03-5440-2824（担当：木内） メール：skiuchi@shinwart.co.jp
ウェブサイト U R L	https://sl.shinwart.co.jp

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

首都圏を中心に、海貨、倉庫、港湾荷役(一般港湾運送事業無限定一種免許)、陸上輸送等の物流事業を開発し、設備の充実とネットワークの拡充を図るとともに、物流の効率化・合理化を実現する新しい物流システムの構築にも取り組んでいる。

3側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	健康経営 「働きやすくやりがいのある職場づくり」を推進し、お客様に信頼され、選ばれる会社となる	年間有給休暇取得 10日／人 時間外の削減(30%削減)
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	安全・安心で信頼されるサービスの提供	法令違反 ゼロ
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	機器の見直し等によるCO2排出量の削減	EV車(フォークリフトも含め)、省電力複合機、LED照明の導入

(次項へ続く)

SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目															
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している						5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	ハラスメント防止規程を設定している。 管理職を対象にパワハラ防止の外部研修を実施した。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1
	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	月に一度、安全衛生委員会を開催して、長時間労働による従業員の健康障害防止に取り組んでいる。								8.5 8.8								
	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している					4.4				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	定期的に安全パトロールを実施して周知徹底している。		3						8								
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる			3														
	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	育児休業規程、介護休業規程、母性健康管理の措置に関する規程、定年退職者再雇用規程等を設定している。				5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	職務等に応じた内部及び外部研修の受講を行っている。			4	5.5			8	9								
	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している					5.5			8.5		10.2 10.3							
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	インフルエンザワクチン接種の補助金を支給 従業員の健康診断の完全実施		3					8									
環境	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R（リデュース、リユース、リサイクル）の推進に取り組んでいる	再生紙の利用											11.6	12.4 12.5		14.1		
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	照明のLED化							7.3					13				
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている	クールビズの実施						7.2 7.3					12.4	13.3				
	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる			3.9		6.3					11.6	12.4						

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
15 【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している									6.6								15		
	16 【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる								6.4	6.6									
						3.9			6	7					12	13.3	14	15	
	18 【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している														12.6				
															13				
	19 【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる								7.2										
20 製品・サービス 【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる															12.2	13	14	15	
														12.4					
	21 【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している				3.9														
															9				
	23 【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	DXの取り組みとしてペーパーレス化を進めている						6							12	13	14	15	
24 社会貢献・地域貢献 【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
					4									9		11	12		
	25 【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している														14	15		17	
	26 【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	所属団体の地域清掃活動に参加				4									11		14	15	17
27 【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している											8	9		11	12	13			

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目															
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
組織体制	【内部管理体制】 ・SDGsの達成に向けた経営理念及び経営目標を社内で共有している	企業理念の「共生」がSDGsに則した考え方である。								8	9							17
	【法令遵守】 ・反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄、不正競争行為の防止など法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	特防協の会員																16
	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している																	16
	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)																16	17
	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	コンプライアンス・リスク管理委員会の設置及びコンプライアンス規程の設定を行っている。																16
	【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	ホワイト物流推進運動に賛同表明している。 「働きやすい職場認証制度」の審査に合格している。																16
	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	鈴与グループ全体でBCPを立案し、各社取組んでいる。									9	11	13.1					16
	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	防災品の備蓄等								8	9							17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

- ・各カテゴリ毎に少なくとも1つ以上の項目に「具体的な取組」を記載して下さい。
- ・列の高さは適宜修正して頂いて構いませんが、取組がない事項であっても列を削除しないでください。(空欄で結構です。)
- ・今回の申請に合わせて、今後取り組む予定のものについても「具体的な取組」として記載頂くことが可能ですので、積極的に記載して下さい。
- ・なお、今後取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- ・取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
- ・「主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目」はあくまでも標準的なゴールとターゲット番号を記載したもので、個別の取組に合わせて必要に応じて適宜変更して下さい。

(様式第4号)

令和 6年 10月 23日

SDGs達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所 在 地：	東京都港区海岸 3-26-1 バーク芝浦 5F
名 称：	鈴与シンワ物流株式会社
代 表 者：	代表取締役社長 大石 素久
登録年月日：	令和 5年 9月 29日

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第7条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標	指標の進捗状況
□環境 ✓社会 □経済	健康経営 「働きやすくやりがいのある職場づくり」を推進し、お客様に信頼され、選ばれる会社となる	年間有給休暇取得10日/人 時間外の削減(30%削減)	有給休暇取得：7.15日／人 (2024年4～9月の半年間) 時間外の削減：12.7%の削減 (2023年4～9月と2024年4～9月の比較)
□環境 ✓社会 □経済	安全・安心で信頼されるサービスの提供	法令違反 ゼロ	法令違反 ゼロ
✓環境 □社会 ✓経済	機器の見直し等によるCO2排出量の削減	EV車(フォークリフトも含め)、省電力複合機、LED照明の導入	社有車に水素自動車を導入